

小学校給食 提供食の放射性物質の測定結果

依頼先 一般社団法人 日本油料検定協会分析技術センター
 (横浜市南区永田南1丁目2番34号)
 検査方法 ゲルマニウム半導体検出器を用いたガンマ線スペクトロメトリーによる核種分析法
 測定時間 3,000 秒
 検体 町立小学校1校で児童に提供された給食を採取し測定した。

検査結果

(小学校)

提供日	検査日	測 定 結 果			検体量
		放射性ヨウ素 [I-131]	放射性セシウム [Cs-134]	放射性セシウム [Cs-137]	
平成 29 年 11 月 16 日	11 月 20 日	検出せず ＜0.44 Bq/kg	検出せず ＜0.57 Bq/kg	検出せず ＜0.55 Bq/kg	2.0L

※検体量は1校の合計。

◎ 「＜」の横の数値は検出下限値を表しています。

◎ 平成 24 年 4 月施行の新基準値は

{	飲料	10 (Bq/kg)
	牛乳	50 (Bq/kg)
	乳児用食品	50 (Bq/kg)
	一般食品	100 (Bq/kg)

◎ 測定した給食の献立は次のとおりです。

平成 29 年 11 月 16 日	・ ごはん ・ 牛乳 ・ 豚肉と凍り豆腐の煮物 ・ ツナとほうれん草のごまあえ
-------------------	--